

徳島カジノ健康保養構想

えっとぶり徳島



2008年2月16日クレメントホテルにて、徳島カジノサミット開催

2008年2月、カジノ誘致に取り組む団体が集まる

第五回『日本カジノ創設サミット』が徳島県で開催される。

今回は、その事務局を務める『日本カジノ健康保養学会』の
中西昭憲氏を中心に、地方とカジノについて語っていただいた。

写真右から、

- 木村慶一（カジノ・オーストリア・インターナショナル日本代表）
- 阿岸祐幸（北海道大学名誉教授・医学博士）
- 中西昭憲（日本カジノ健康保養学会代表・精神科医）
- 高橋千賀（早稲田大学アミューズメント総合研究所客員研究員＊写真のみのご登場です）
- 梅澤忠雄（日本カジノ学会理事・都市開発プロデューサー）
- 室伏哲郎（日本カジノ学会理事長）

撮影 本社 福村桃子

保養都市構想

法があり、カジノの収益の約40パーセントを、クアハウス、美術館、地域の景観維持などの費用に還元しなければならないと

いう法律があるのです。

そこで日本にもバー・デン・バーデンのような、風景が安定し

生活に潤いをもたらす社会をつくりたいと考え、その財源とな

りうるカジノに関心をもつたわけです。このような街づくりを

「カジノ健康保養システム」と名付けました。

木村 ヨーロッパとは違い、日

本では古き良きものはほとんど取り壊されてしまい残念です。

中西 ドイツで景観が保たれる理由のひとつに、親子三代で返

済する100年ローン(集合住宅)は2000年ローン)があります。これは、ひとつの住宅を三

代にわたって住むことになりますから、結果として街並みが安定するのです。日本ではなく30年くらいでガタがきてしまう

システィムになっています。

中西 ドイツで景観が保たれる理由のひとつに、親子三代で返

済する100年ローン(集合住

宅は2000年ローン)があります。これは、ひとつの住宅を三

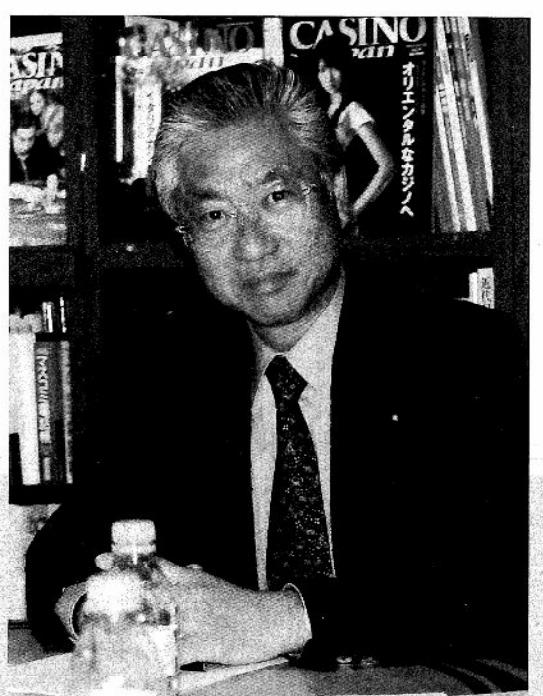
代にわたって住むことになりますから、結果として街並みが安

定するのです。日本ではなく30年くらいでガタがきてしまいま

す。これは、ひとつの住宅を三



1. オーストリア・インスブルックで開催された宫廷舞踏会『女性に贈る一万本のバラの舞踏会』。テキサスホールデムボーカー卓でインスブルックの市長とカジノを楽しむ木村慶一氏。



中西昭憲氏

室伏 来年は徳島でカジノサミットが行なわれるということを受け、今回は徳島で日本カジノ健康保養学会の代表をやられておりの中西さんをメインにお話ししていただきます。

中西 ラスベガス型のカジノばかりが取沙汰されていますが、こちらまりとしたカジノがあつてもいいのではというのが今回のテーマです。

室伏 中西さんは精神科医が本業ですが、なぜカジノに関心を持たれたのですか。

中西 私は大学を卒業して精神医学を選び、早稲田大学の相場教授の「イギリスにおける治療共同社会」という精神医学の講義に興味を持ち、ケンブリッジのフルボーン病院で研修を受けました。日本に治療共同社会という概念は定着しませんでしたが、私はその後温泉療法に遭遇し、カジノのあるドイツのバーデン・バーデンの「保養都市構想」に辿りついたのです。

室伏 それでバーデン・バーデンを実際訪れてみたわけですね。

中西 そうです。3、4回は訪れました。街並が美しく、クラウスの莊厳な建物の中に、コンサートホール、レストラン、カジノが入っているのです。調べてみると、ドイツにはカジノ1)に行つて参りました。スポーツセンター企業として、スワロフスキー社をはじめ多くの企業とともに整社も参加し、日本からも着物姿の女性150名が訪れ華をそえるなど優雅な舞踏会でした。まあそれはともかく私が言いたいのは、そこでインスブルックの女性市長がエレガントな装いで堂々とカジノを楽しんでおられたということです。市長でも誰でもが気兼ねなく遊べる社交場、それがヨーロッパ型のカジノです。日本のメディアには、カジノにはギャンブル一辺倒ではない、そういう洗練された力ジノがあるということをもつと取り上げていただきたいですね。そこにはマナーも伝統もあります。

中西 それはまさにヨーロッパの貴族的なカジノですね。マカオは鉄火場に近いです。マカオでブラック・タイのバー・ディーに参加したのですが、私は自前のタキシードを持っていったのですが、参加した方々の中にはレンタルが多くたんですね。ジーパンの中国人もいましたし、そこにはマナーも伝統もあります。

木村 ウィーンのカジノである時に手足の不自由な方がブラック・ジャックをやっていたのですが、その人の横で一般のお客様がその人の声を聞きチップを賭

は「善」か「悪」かの議論が繰り返されてきました。先日、オーストリア・インスブルックで開催された宫廷舞踏会『女性に贈る一万本のバラの舞踏会』(写真1)に行つて参りました。スポーツセンター企業として、スワロフスキー社をはじめ多くの企業とともに整社も参加し、日本からも着物姿の女性150名が訪れ華をそえるなど優雅な舞踏会でした。まあそれはともかく私が言いたいのは、そこでインスブルックの女性市長がエレガントな装いで堂々とカジノを楽しんでおられたということです。市長でも誰でもが気兼ねなく遊べる社交場、それがヨーロッパ型のカジノです。日本のメディアには、カジノにはギャンブル一辺倒ではない、そういう洗練された力ジノがあるということをもつと取り上げていただきたいですね。

カジノは積極的休養行動

中西 昔とくらべあまりにも変化がでている、それが全く自然なルールとして受け入れられています。そのとき同行していた沖縄財界の一団もその光景を見て感銘されておりました。

鉄火場ではないカジノを

室伏 中西さんは最近、マカオを旅行されたそうですね。

中西 昔とくらべあまりにも変化がでている、それが全く自然なルールとして受け入れられています。そのとき同行していた沖縄財界の一団もその光景を見て感銘されておりました。

室伏 中西さんは最近、マカオを旅行されたそうですね。

中西 昔とくらべあまりにも変化がでている、それが全く自然なルールとして受け入れられています。そのとき同行していた沖縄財界の一団もその光景を見て感銘されておりました。

室伏 日本がメタボリック・シンドロームや禁煙によるさくなづたの、健康増進法という法律ができるからです。これはアメリカの健康信仰の煽りを食つた官の押し付け法といえます。昔、恰幅の良いと言われた人が、今は同じようなことができます。特定のホテルに偏在しない大勢の人があることのできる温泉施設をつくろうという意識改革が必要です。

中西 昔とくらべあまりにも変化がでている、それが全く自然なルールとして受け入れられています。そのとき同行していた沖縄財界の一団もその光景を見て感銘されておりました。

室伏 日本がメタボリック・シンドロームや禁煙によるさくなづたの、健康増進法という法律ができるからです。これはアメリカの健康信仰の煽りを食つた官の押し付け法といえます。昔、恰幅の良いと言われた人が、今は同じようなことができます。特定のホテルに偏在しない大勢の人があることのできる温泉施設をつくろうという意識改革が必要です。

中西 昔とくらべあまりにも変化がでている、それが全く自然なルールとして受け入れられています。そのとき同行していた沖縄財界の一団もその光景を見て感銘されておりました。

室伏 日本もオーストリアを見習って、財務省・理財局のお金を沖縄につぎ込めばいいのです。

中西 そうですね。現在カジノの運営を行なっているところでは、このままでマカオ、シンガポールなど周辺諸国に益々差をつけられてしまいます。

室伏 中央集権から地方分権の流れになれば、カジノの可能性は出でますが、残念ながら現状は難しい……。

木村 日本はカジノを解禁せざるを得ない状況にきています。このままでマカオ、シンガポールなど周辺諸国に益々差をつけられてしまいます。

室伏 ただ、沖縄では仲井眞新知事に変わつてから県内にカジノ導入の効果や影響を検討する専門職員が配置され、また、本年8月にカジノ・エンターテインメント検討委員会が発足され日を増すことになります。

中西 ドイツで景観が保たれる理由のひとつに、親子三代で返済する100年ローン(集合住宅)があります。これは、ひとつの住宅を三

室伏 木村 ヨーロッパとは違う、日本では古き良きものはほとんど取り壊されてしまい残念です。

中西 ドイツで景観が保たれる理由のひとつに、親子三代で返済する100年ローン(集合住宅)があります。これは、ひとつの住宅を三

室伏 木村 ヨーロッパとは違う、日本では古き良きものはほとんど取り壊されてしまい残念です。

阿岸 積極的な健康づくりには、休養、運動、栄養の3つの行動要素がバランスよくできているのが望ましく、その中でカジノは積極的な休養行動にあたります。積極的な休養行動とは、旧

梅澤 ドイツでは予防の段階で温泉に行くことに対し健康保険が効きます。しかも体を壊してから行くよりも遥かにコストを

抑えられるのです。日本は違いますから、まず健康保険のシステムを改正しないといけません。

グローバルマネーの潮流

室伏 梅澤先生はよくラスベガスの事例を引き合いに出されます。ヨーロッパ型のカジノを否定しているわけではありません。

梅澤 私はこれまでに都市開発でムーブメントをつくるということを行ってきました。

最近では都市再生法、コンベンションや超高層住宅に関する法律に関与しております。このような経験上、私はカジノ合法化を長く待ち続ける自信がございます。もどかしさはあります

が、一瞬の隙ができるはずだと思っています。真正面から行くと、役人や官僚には太刀打ちできないはずです。

室伏 ひとたび隙ができれば一

拳に行くように思いますね。

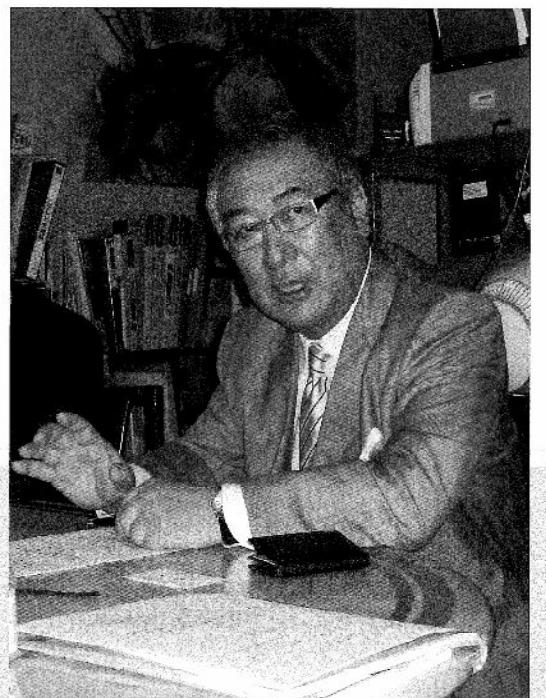
梅澤 そうです。国民全体が集団暗示にかかる可能性もあるのだから諦めないで準備だけはすめておいたほうがいいです。

ただ、恐るのは、日本は行き過ぎるところまで行ってしまうということです。私の手掛けたリゾート法も最初は5箇所限定でスタートしたのにもかかわらず、私の知らないところでどん



2.徳島カジノ健康保養構想「えっとぶり徳島」のイメージ

阿岸祐幸氏



木村慶一氏

どんできていき結局4箇所に敗れ上がり失敗の烙印を押されてしまいました。成功しているところがあるにもかかわらず……。

カジノは、最近ではマカオがクローズアップされていますが、マカオやラスベガスはカジノの問題というよりもグローバルな問題と、いうことを理解すべきです。マカオの発展を見て目がくらくらしてしまうと、カジノの本質を見誤つてしまいかねません。

梅澤 私はこれまでに都市開発でムーブメントをつくるということを行ってきました。

最近では都市再生法、コンベンションや超高層住宅に関する法律に関与しております。このような経験上、私はカジノ合法化を長く待ち続ける自信がございます。もどかしさはあります

が、一瞬の隙ができるはずだと思っています。真正面から行くと、役人や官僚には太刀打ちできないはずです。

室伏 ひとたび隙ができれば一

拳に行くように思いますね。

梅澤 そうです。国民全体が集団暗示にかかる可能性もあるのだから諦めないで準備だけはすめておいたほうがいいです。

ただ、恐るのは、日本は行き過ぎるところまで行ってしまうということです。私の手掛けたリゾート法も最初は5箇所限定でスタートしたのにもかかわらず、私の知らないところでどん

成し、その一部に「婆沙羅ゾーン」としてカジノ館を設けておりま

す。新町川の屋形船での眉山ハート桜鑑賞食事コースなど賀時代までの建物で城下町を構成し、その一部に「婆沙羅ゾーン」としてカジノ館を設けておりま

す。新町川の屋形船での眉山ハート桜鑑賞食事コースなどを可能にするため、四季折々の草木を植え、季節ごと、久しうりに訪れる楽しみも与えます。

着物姿で訪れる、カジノ館や写楽館の入場料が無料になるなど趣向を凝らし、文化とともに比率増で目論んでおります。

梅澤 私は以前、アメリカのインディアンカジノを訪れたことがあります。カジノも多くのお年寄りがあるので、そこではカジノの周辺に、モーテル、ゴルフ場、ショッピングモールなどがあって、ござつぱりとしていました。カジノも多くのお年寄りが1セントマシンで遊んでいました。日本はパチンコ屋のとなりがサラ金屋ですから、虚しいです。

木村 カジノ創設は企業の利益を超えて、日本の国家プロジェクトとして非常に重要だと思います。

日本独自のカジノを

梅澤 ハウステンボスやU.S.J.にしても、そうですが、情報化時代の都市開発において大切なことは、次々と新しいプロジェクトを開拓していくかなければなりません。情報は消費されるからです。そういうことをラスベガスはよく知っています。カジノだけでも、シヨー、コンベンション、アウトレットモール、美術館などとあらゆるものを取り組んでいます。

木村 それはおっしゃるとおりですね。

梅澤 マカオの発展の一番の煽りを受けているのは韓国のカジノだと思います。僕がなぜラスベガスの事例を強調しているのかといいますと、ドラステイックな都市開発をやらなければ日本にカジノができる、韓国二の舞になってしまいますからです。ラスベガスの科学さえ読み込めば、日本でも10年で100万人都市を立ち上げることもありえます。日本はいわばアメリカの一つの州です。出来の悪い州ですが、人口が多いため、ラスベガス的なことを仕掛ければ上手くいく可能性があるのです。

木村 日本のカジノはマカオ、シンガポールなど周辺諸国と規模で競うのではなく、質で勝負すべきだと思います。日本型カジノは他の国では味わえないような日本固有のカジノをどう作り上げるかが重要な点だと思います。

木村 日本のカジノはマカオ、ソニーや松下だった広告がいまではサムソンやLGだつたりします。周辺諸国とのものづくりの技術がどんどん日本に追いついでいますから、これからは観光が大きなポイントになると考えます。ロンドンなどはカジノからの収益で都市開発を行なっているわけですから、日本なりのカジノのモデルを早くつくらるべきです。

梅澤 おっしゃるよう、これからの海外を訪れても、以前はソニーや松下だった広告がいまではサムソンやLGだつたりします。周辺諸国とのものづくりの技術がどんどん日本に追いついでいますから、これからは観光が大きなポイントになると考えます。ロンドンなどはカジノからの収益で都市開発を行なっているわけですから、日本なりのカジノのモデルを早くつくらるべきです。

室伏 德島にカジノをつくるという話が北海道に(笑)。

室伏 德島にカジノをつくるという話が北海道に(笑)。

中西 地方都市で小さくやっても良くなるわけがありません。いま多くの地方都市は中心市街地以外にアウトレットモール等ができたお陰で行動様式が分散して、かつての賑わいがなくなりシヤツターや通りが多くなりました。しかし、中心市街地の行き着く先は分かりませんが、面白いビジョンを描けばグローバルマネーが入ってきます。余暇、環境などの宿題を全部ぶち込む。常に新しいことを行い、その行き着く先は分かりません。

阿岸 確かに道南地区の活性化にカジノをつくりたいという話はあります。登別市にも温泉があり、そこでもカジノをつくりたいということが登別市の人たちの意向だと伺っております。広域の二セコ・サミットのある洞爺